特集7

就労女性における不妊治療の現状と課題

NPO法人Fineは，2004年に不妊当事者の自助団体として設立された．現在・過去・未来の不妊体験者を支援する会というサブネームのとおり，当事者から寄せられるさまざまな声をもとに活動を行っている．不妊治療での負担は「身体的」「精神的」「経済的」「時間的」と大きく4つあり，中でも時間的負担は，不妊治療と仕事の両立に関わることから深刻である．
本稿では，働きながら不妊治療を続ける当事者の現状と課題について，弊会が実施したアンケート調査の結果も踏まえて紹介する．

キーワード

不妊治療と仕事の両立，不妊退職，妊活支援，プレ・マタニティハラスメント

まつもと　あきこ
松本 亜樹子

NPO法人Fine ファウンダー／理事